

## 平成 28 年 6 月 (第 3 回) 理事会概要

### I. 審議事項(承認事項)

1. 第 20 回記念千葉県キャンポリーの修正予算について
  - ・参加者総数 927 人、収入合計 20,964,000 とする案が示された。
  - ・6 月 15 日に申し込み締め切りとなるので、予算書を確定し、7 月理事会で承認を得る。
2. 平成 28 年度千葉県連盟スカウトフォーラムについて
  - ・平成 28 年 10 月 15～16 日 千葉県水郷小見川少年自然の家にて開催予定。
  - ・フォーラムの手順:(1)7～9 月: 隊フォーラム、地区フォーラム (2)9 月 24 日: 地区代表スカウト届け出 (3)10 月: 千葉県連盟スカウトフォーラム (4)12 月 23～25 日: 全国スカウトフォーラム(金沢市) (5)1～3 月: 地区アフターフォーラム <承認>
3. 海外派遣計画申請書の承認について(松鎌地区)
  - ・訪問先: オーストラリア ホワイトホース市 ・期間: 平成 28 年 12 月 28 日～平成 29 年 1 月 3 日
  - ・参加者: スカウト 8 人、指導者 2 人 計 10 人 <承認>
4. 団担当コミッショナーの辞任及び推薦、地区副コミッショナーの辞任について
  - ・船橋地区: 青木 宏充(船橋7) 団担当コミッショナー 辞任 <承認>
  - ・南総地区: 山崎 修一(君津2) 地区副コミッショナーから団担当コミッショナーへ役務変更 <承認>
  - ・北総地区: 宮本 光(流山5) が地区副コミッショナーに 就任 <承認>
  - ・印旛地区: 窪 純一郎(四街道1)、小泉 広美(酒々井1) 地区副コミッショナー 辞任 <承認>

### II. 報告事項

1. 平成 28 年 5 月末登録状況
  - ・28/05 末 6,285 人/110 団 前年同月比 -464 人、前年度末比 -713 人
2. 企画会議報告
  - 1) スカウト章認証紹介および宗教章取得紹介
    - 菊 章: 佐々木 実紅(松戸4) 隼章、富士章: なし
    - 宗教章取得者紹介: 佐々木 瑛太(柏1)・・・仏教
  - 2) 各種委員会報告
    - ①安全委員会
      - (1)「事故・ヒヤリハット報告書」の分析
        - ・そなえよつねに共済の過去 5 年間のデータ分析しており、千葉県連盟は 24～27 件で全国件数の 6～7% で登録人数の全国比率と同じ。
    - ②スカウト拡充委員会
      - (1) 各地区別平成 28 年度追加登録数の累計表
        - ・月毎の増減は 5 月末現在+103 人。この内 BVS/CS が 85 人で大多数。昨年度は+68 人だったので、4 月上進となったことで登録を控えていた者が登録したかと考える。
    - ③青年代表理事
      - (1) 千葉ロングトレイル実施報告
        - ・5 月 14～15 日 両日とも晴 ・参加者: 7 人、運営スタッフ 4 人
        - ・今後は参加者募集案内がスムーズに流れるようにする。インターネットでの申し込みに切り替えるなども検討する。
    - ④20MCC 実行委員会
      - (1) 第 20 回記念千葉県キャンポリー各隊記録・連絡担当推薦のお願い
        - ・業務: 隊の連絡担当として大会本部からの連絡を受信し、持参するモバイル端末機器で 20MCC ホームページにログインし、毎日の活動記録を投稿する。
        - ・参加隊隊長より、6 月 11 日までに、20MCC 実行委員会総務部 ICT 班へ推薦。
      - (2) 第 20 回記念千葉県キャンポリー実行委員会全体会の開催について
        - ・7 月 9 日 10:00～15:30 千葉県総合スポーツセンター ・全体会、部会、大会キャップ等配布

(3)第 20 回記念千葉県キャンポリー第 2 回隊長(指導者)会議の開催について

・7 月 9 日 13:00～15:30 千葉県総合スポーツセンター

(4)20MCC プログラムガイドについて

- ・パトロールシステムの経験を提供し、スカウト教育法を活用した、プログラムプロセスを実践する。
- ・基本プログラム、基本日課、全体行事、参加隊支援プログラム、社会見学プログラム等の説明。
- ・工場見学、地引網、船釣りへの参加希望調査を実施する予定。
- ・地域貢献プログラムを追加する。

(5)第 20 回記念千葉県キャンポリー(20MCC)安全管理マニュアル

・Ver.1-2 が示されたが、不足部分もあるので見直して、7 月 9 日実行委員会で配布する。

(6)実行委員会の再募集について

- ・参加隊指導者以外の原隊指導者に対して、実行委員会への参加を再募集する。
- ・隊内の指導者の連携が十分でなく、スムーズな隊運営が行われていない。
- ・上級班長→班長→班員への流れができておらず、上級班長のチームリードが見られない。
- ・指導者の考えで進めるのではなく、スカウトの考えを前面に出して欲しい。
- ・班集会なしで隊集会を実施している隊が多く見受けられる。班集会の大切さを教え体験させてほしい。
- ・部活と重なり、出席率が少ない隊が多い。

⑤12NA 実行委員会

(1)第 12 回日本アグーナリー千葉県連盟参加予定者

- ・参加スカウト 12 人、隊指導者 11 人、本部スタッフ 20 人、チャレンジクルー 7 人 合計 50 人
- ・参加待機者:スカウト 1 人、指導者 2 人 計 3 人

(2)第 12 回日本アグーナリー実行委員会(第 6 回スタッフ会議)トピックス

- ・記念品販売:一般販売の申込締切(6/12)だが、県連盟総会時にも申込を受付する。
- ・商品受け渡し:一般販売は 7/2 県連盟事務局で渡す、派遣隊・スタッフ・チャレンジクルーへは 7/10 壮行会にて渡す。

(2) 会場下見報告

- ・現地で配布する ID カードの紐を嫌がるスカウトもいるので、他の方法への変更を依頼している。

(3) 勉強会について

- ・6 月 12 日 9:30～15:00 青少年女性会館 ・対象:RS 及び成人指導者 定員 30 人
- ・参加費:無料

(4) 壮行会

- ・7 月 10 日(日) 13:00～15:00 松戸市ふれあい 22 ・ネックチーフ、キャップを授与する。

4. コミッショナーグループ報告

1)平成 28 年度第 1 回県連盟内地区コミッショナー会議

- ・5 月 22 日(日) 青少年女性会館 ・対象者:地区コミッショナー
- ・(1)平成 28 年度コミッショナー・トレーニングチーム活動方針について (2)平成 28 年度および平成 29 年度事業計画について (3)20MCC について (4)スカウトフォーラムについて (5)進級について (6)指導者養成について

以上